

事業シート（概要説明書）															
予算事業名		プール管理運営事業						事業開始年度			昭和28年				
上位施策事業名		スポーツ環境の充実						担 当 部 名			文化スポーツ部				
根拠法令等		スポーツ基本法、府中市体育施設条例、同施行規則						担当課・係名			生涯学習スポーツ課施設係				
事務区分		■自治事務 □法定受託事務						作成責任者			矢ヶ崎 幸夫				
実施の背景		昭和56年の、府中市地域体育施設検討協議会の提言「体育施設のあり方について」の答申を受け、市内を6地域に分けてスポーツ施設の整備を進め、地域住民がより身近なところで気軽に水泳が楽しめる場として、総合プール1箇所、地域プール6箇所、水遊び場1箇所の管理運営を行っている。													
目 的 （何をどうしたいのか）		日常生活圏内の身近なところに、市民のだれもが気軽に安全で快適に利用できる施設としてプールを配置し、適切かつ計画的な維持管理に努めることで、市民のスポーツ活動の活性化を目指すとともに、利用者に憩いの場所を提供する。													
事業概要	対 象 （誰・何を対象に）	市民 ※ただし、市外の方も市外料金で利用可						対象者数（H25. 4. 1人口に対する割合） 252,004 人 (100 %)							
	実施方法	□直接実施													
		■業務委託 又は □指定管理 （委託先又は指定管理者： 高橋工業株式会社 他 ）													
		□補助金〔直接・間接〕（補助先：						実施主体：							
		□貸付（貸付先：						□その他（							
	事業内容 （手段、手法など）	平成25年度プール開催期間 開催期間：7月20日（土）から9月1日（日）まで 実施場所（8か所） 府中市民（郷土の森）総合プール、府中市民プール、小柳プール、白糸台プール、西府プール、武蔵台プール、新町プール、美好水遊び広場 利用時間：総合プール：午前10時～午後5時（入場から2時間制） その他のプール：第1部午前10時から正午 第2部午後1時から午後3時 第3部午後3時半から午後5時 府中市民プール（8月1日から8月20日まで）のみ：第4部（ナイター）午後6時から午後8時 * 業務運営委託事業 ・ 監視 ・ 水質管理 ・ 清掃、点検 ・ 金銭収納事務 * 管理運営事業 ・ 水質検査 ・ 機械警備 ・ 樹木管理（剪定、刈込、消毒） ・ 屋内害虫駆除作業 ・ プール循環装置整備点検													
関連事業 （同一目的事業等）	市民体育大会夏季大会（水泳競技）、体育団体活動事業補助金（水泳記録会）、障害者プール開放事業														
コスト			25年度（予算）			24年度（決算）			23年度（決算）			22年度（決算）			
	事業費合計		123,335 千円		96,120 千円		97,031 千円		99,710 千円						
	事業費内訳 （平成24年度分）		○需用費35,841,829円 →消耗品費等2,369,477円／印刷製本費239,334円／光熱水費26,171,453円／施設修繕料7,061,565円 ○役務費85,824円→電話料75,744円／手数料等10,080円 ○委託料59,967,661円 →事務作業等委託料112,056円／施設業務運営委託料51,363,900円／施設管理委託料5,709,205円／施設保守委託料2,782,500円 ○使用料及び賃借料220,500円 ○原材料費3,990円→維持補修原材料費3,990円												
	人件費	担当正職員	1.15 人	9,177 千円	1.15 人	9,177 千円	1.44 人	11,686 千円	1.81 人	15,822 千円					
		嘱託職員	人	千円	人	千円	人	千円	人	千円					
		臨時職員等	人	千円	人	千円	人	千円	人	千円					
人件費合計		1.15 人	9,177 千円	1.15 人	9,177 千円	1.44 人	11,686 千円	1.81 人	15,822 千円						
総事業費		132,512 千円		105,297 千円		108,717 千円		115,532 千円							
財源内訳	国都支出金														
	国都支出金の内容														
	地方債		千円		千円		千円		千円						
	その他特財		19,493 千円		19,708 千円		16,023 千円		24,314 千円						
	その他特財の内容		各プール使用料（市民・美好・市民総合・小柳・白糸台・西府・武蔵台・新町）、私用电気・水道料等収入												
	一般財源		113,019 千円		85,589 千円		92,694 千円		91,218 千円						
財源合計		132,512 千円		105,297 千円		108,717 千円		115,532 千円							

事業シート（概要説明書）											
予算事業名			プール管理運営事業					事業開始年度		昭和28年	
事業実績	活動実績	【活動指標名】			単位	H24年度		H23年度		H22年度	
		プール開所 ※夜間は府中市民プールでのみ実施			日	・総合…41 ・地域・水遊び…39 ・夜間…19		・総合…41 ・地域・水遊び…38 ・夜間…17		・総合…46 ・地域・水遊び…43 ・夜間…18	
		施設利用者数 ※（ ）は市民の利用割合			人	160,216 (80.5%)		129,712 (80.9%)		191,733 (80.6%)	
		施設維持のための修繕等に関する状況			件	36		39		41	
	円				7,061,565		6,881,070		7,635,285		
	単位当たりコスト	総事業費	／	施設利用者数	円	657		838		603	
事業成果	成果目標 （指標設定理由等）	身近な場所で気軽にスポーツができる環境が実現できているか、スポーツの生活化が浸透しているかどうかを計る指標とした。 また、スポーツ活動の活性化を計る参考指標として、夏季市民体育大会の水泳競技参加者数を指標とした。									
	成果 （目標達成状況）	【成果指標名】			単位	H24年度		H23年度		H22年度	
		スポーツを楽しむことができるまちと感じている市民の割合			%	42.0		41.6		42.6	
		週 1 回以上スポーツを行う市民の割合			%	36.6		37.6		36.2	
事業の自己評価 （今後の事業の方向性、課題等）	市民体育大会夏季大会（水泳競技）の延べ参加者数			人	1,032		1,051		1,039		
	プールの管理・運営にあたって最も注意すべきは利用者の安全確保であり、これまでも事故等には最大限の注意を図ってきたが、幸いにして大きな事故もなく、安全に管理・運営できている。多くの人々の健康増進及び憩いの場所として親しまれている。 一方、施設の老朽化は年々進行しており、今後も引き続き安全にサービスの提供を行うためには、多額の修繕費用が見込まれる。施設のあり方、指定管理者制度の導入等を含め、総合的な検討が必要となっている。										
比較参考値 （他自治体での類似事業の例など）		別紙 各市状況調査票のとおり									
特記事項		平成24年度実績									
			総合	市民	美好	小柳	白糸台	西府	武蔵台	新町	合計
		利用者数(人)	95,802	12,888	12,807	7,881	8,435	6,233	7,014	9,156	160,216
		使用料(円)	15,173,590	1,081,110	752,490	455,460	480,250	393,180	531,390	584,260	19,451,730
		施設業務運営委託料(円)	19,845,000	6,552,000	3,832,500	4,179,000	4,200,000	4,271,400	4,284,000	4,200,000	51,363,900
		管理委託料(円)	2,272,800	1,679,104	621,891	808,458	808,458	746,268	746,268	808,458	8,491,705

施設シート															平成25年度		
番号		2-11		名称		府中市民（郷土の森）総合プール					■単独館 □複合館		所管課		生涯学習スポーツ課		
所在地		府中市矢崎町5-5										作成責任者		矢ヶ崎 幸夫			
根拠条例等		スポーツ基本法、府中市体育施設条例、同施行規則										財産区分		■行政 □普通			
土地情報	所有面積	9,050		㎡		所有区分	■自己所有 □借用			借用元		借用金額				千円/年	
	借地面積			㎡		建設・取得	S46年5月（建設・取得）			建設・取得額		244,790		千円		取得経緯	
	総面積	9,050		㎡		補助金有無	□有 □無			地方債残高		□有（残高 円）償還（ 年/ 年） □無					
	地目			建物情報	階数			改修等	□耐震 □大規模改修 □バリアフリー化 □省エネ対応								
	借地元				構造	鉄筋コンクリート造			改修時期・内容・金額								
	借地料				千円/年		IS値										
基本情報	設置目的	市民プールを、安全で快適に利用できるように適切かつ計画的な維持管理に努め、利用者に憩いの場を提供するとともに、プールを通じて市民のスポーツ活動の活性化を目指す。							主な利用者（複数選択可）		☐ 官公庁利用 ■主催事業 ☒ 登録団体（団体数： 1 ） ☐ 市内一般企業、団体 ☐ 市外一般企業、団体 ■市民 ■市外住民 □その他（ ）						
	利用の制限																
	管理体制	☐ 直接管理 ■業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 住民等の自主管理（委託先又は指定管理者：高橋工業㈱ 他3社） （委託内容・金額・事業者選定方法： ・業務運営委託（監視・駐車場整理・特殊清掃・受付等） 19,845,000円 ・水処理機械等保守委託 1,732,500円 ・機械警備委託 403,200円 ・水質検査委託 102,900円 ・施設管理業務委託 34,200円															
	各部屋の名称と主な実施事業	名称	観覧席・管理棟		実施事業			名称	売店		実施事業						
		床面積	550	㎡	部屋数	10	床面積	36	㎡	部屋数	1	実施事業					
		名称	チケット販売室		実施事業			名称			実施事業						
		床面積	29.7	㎡	部屋数	2	床面積		㎡	部屋数		実施事業					
		名称	流水機械室		実施事業			名称			実施事業						
	床面積	75	㎡	部屋数	1	床面積		㎡	部屋数		実施事業						
	ハード（施設維持管理） ・ソフト（実施事業） にかかると人員			正規職員 （全プールにかかる人数）		嘱託職員等		委託業者 （平日/休日）		指定管理者		住民等の自主管理		その他		合計 （平日/休日）	
ハード		1.0 人				2/3 人								— 人			
ソフト		0.15 人				44/60 人								— 人			
合計		1.15 人				46/63 人								— 人			
維持管理費	総支出			財源内訳													
				収入								一般財源					
	25年度（予算）		45,287 千円	収入合計	15,315 千円	使用料・手数料	15,315 千円	国県補助金		その他（ ）		一般財源	29,972 千円				
	24年度（決算見込）		35,552 千円		15,173 千円		15,173 千円				20,379 千円						
	23年度（決算）		37,024 千円		12,739 千円		12,739 千円				24,285 千円						
	22年度（決算）		37,987 千円		19,129 千円		19,129 千円				18,858 千円						
	支出内訳（平成24年度分）		人件費：9,177千円（按分できないため全プールの維持管理にかかる金額を記載） 委託料： 22,118千円 光熱水費： 8,798千円 修繕料： 3,358千円 （修繕内容：流水ポンプ分解整備修繕 他 ） その他諸経費： 1,278千円 指定管理料のうち管理委託分： 千円 減価償却費： 千円 地方債の元利償還： 千円 その他（ ） 千円														
	利用状況	体育館	室数		定員		利用者数		文化施設等		室数		定員		利用者数		
流れるプール		1	か所	2,360 人 (内420) 人	95,802 人	大ホール			室		人		人				
長水路		1	か所			小ホール			室		人		人				
幼児用		2	か所			会議室			室		人		人				
観覧席		1	か所			展示室			室		人		人				
放送室		1	室	その他		9 室	保管室			室	その他			室			
医務室		1	室			喫茶・食堂			室								
事務室	1	室	事務室				室										
チケット販売室	2	室	チケット販売室				室										
自己評価・特記事項等		・記載事項のうち、「基本情報」のハードとソフトに係る人員での正規職員の人数は、個別にプールの施設管理にかかる人数が按分ができないため、各シートに共通で「1.15人」と記載しています。また、「維持管理費欄」の「支出内訳欄」についても、施設ごとに人件費の按分ができないことから「9,177千円」を共通で記載し、総支出額からは除いています。 ・市民が安全で快適に安価で利用できる身近なスポーツ活動及び憩いの場として親しまれている。一方、施設の老朽化が進み、大規模な改修が必要となっている。 ・博物館や周辺スポーツ施設と兼用している駐車場のため、大会・イベントの際は、駐車場のキャパシティが足りず、周辺道路の渋滞が起こることがある。															

施設シート															平成25年度			
番号	2-11		名称		府中市民プール					■単独館 □複合館		所管課	生涯学習スポーツ課					
所在地		府中市寿町2-13										作成責任者	矢ヶ崎 幸夫					
根拠条例等		スポーツ基本法、府中市体育施設条例、同施行規則										財産区分	■行政 □普通					
土地情報	所有面積	3,301.44	m ²	建物情報	所有区分	■自己所有 □借用		借用元			借用金額							
	借地面積		m ²		建設・取得	S28年8月(建設・取得)		建設・取得額	不明 千円		取得経緯							
	総面積	3,301.44	m ²		補助金有無	■有 □無		地方債残高	□有(残高 円)償還(年/ 年) □無									
	地目				階数			改修等	□耐震 ■大規模改修 □バリアフリー化 □省エネ対応									
	借地元				構造	鉄筋コンクリート造		改修時期・内容・金額	平成18年・全面改修・150,692,850円									
	借地料		千円/年		IS値													
基本情報	設置目的	市民プールを、安全で快適に利用できるように適切かつ計画的な維持管理に努め、利用者に憩いの場を提供するとともに、プールを通じて市民のスポーツ活動の活性化を目指す。					主な利用者(複数選択可)	□官公庁利用 □主催事業 □登録団体(団体数:) □市内一般企業、団体 □市外一般企業、団体 ■市民 ■市外住民 □その他()										
	利用の制限																	
	管理体制	□直接管理 ■業務委託 □指定管理 □住民等の自主管理 (委託先又は指定管理者: ㈱アート・オブ・スペース 他6社) (委託内容・金額・事業者選定方法: ・業務運営委託(監視・受付等)7,583,315円 ・循環装置整備点検委託735,000円【7プール分】・機械警備委託1,836,000円【市民・白糸台・西府】 ・水質検査委託252,000円【7プール分】・樹木管理業務委託1,044,225円【7プール分】・屋内害虫駆除作業委託・自転車整理業務委託																
	各部屋の名称と主な実施事業	名称	更衣室		実施事業			名称			実施事業							
		床面積	138	m ² 部屋数		床面積		m ² 部屋数		床面積		m ² 部屋数						
		名称	事務室・医務室		実施事業			名称			実施事業							
		床面積	7	m ² 部屋数		床面積		m ² 部屋数		床面積		m ² 部屋数						
		名称	放送室		実施事業			名称			実施事業							
	床面積	18	m ² 部屋数		床面積		m ² 部屋数		床面積		m ² 部屋数							
	ハード(施設維持管理)・ソフト(実施事業)にかかる人員			正規職員(全プールにかかる人数)		嘱託職員等		委託業者(平日/休日)		指定管理者		住民等の自主管理		その他	合計(平日/休日)			
ハード		1.0	人			人			人			人	— 人					
ソフト		0.15	人			人	11/13 人				人	人	— 人					
合計		1.15	人			人	11/13 人				人	人	— 人					
維持管理費	総支出			財源内訳														
				収入								一般財源						
	25年度(予算)	20,526	千円	収入合計	20,526	千円	使用料・手数料	975	千円	国県補助金		千円	その他(私用電気)	70	千円	一般財源	19,481	千円
	24年度(決算見込)	15,938	千円		15,938	千円		1,081	千円			千円		83	千円		14,774	千円
	23年度(決算)	15,841	千円		15,841	千円		774	千円			千円		68	千円		14,999	千円
	22年度(決算)	16,294	千円		16,294	千円		1198	千円			千円		66	千円		15,030	千円
支出内訳(平成24年度分)	人件費: 9,177千円(按分できないため全プールの維持管理にかかる金額を記載) 委託料: 8,231千円 光熱水費: 6,234千円 修繕料: 1,000千円 (修繕内容: 床シートはがれ補修 他) その他諸経費: 473千円					指定管理料のうち管理委託分: 千円 減価償却費: 千円 地方債の元利償還: 千円 その他() 千円												
利用状況	体育館	室数		定員		利用者数		文化施設等	室数		定員		利用者数					
	50mプール	1	か所	300	人	12,888	人	大ホール		室		人		人				
	放送室	1	室						室		人		人					
	医務室		室						室		人		人					
	事務室		室						室		人		人					
	チケット販売室	1	室	その他	-	室	保管室		室	その他		室						
			室			喫茶・食堂		室										
			室			事務室		室										
	室				チケット販売室		室											
自己評価・特記事項等	・記載事項のうち、「基本情報」のハードとソフトに係る人員での正規職員の人数は、個別にプールの施設管理にかかる人数が按分ができないため、各シートに共通で「1.15人」と記載しています。また、「維持管理費欄」の「支出内訳欄」についても、施設ごとに人件費の按分ができないことから「9,177千円」を共通で記載し、総支出額からは除いています。 ・市民が安全で快適に安価で利用できる身近なスポーツ活動及び憩いの場として親しまれている。一方、施設の老朽化が進み、大規模な改修が必要となっている。 ・駐車場無																	

施設シート														平成25年度		
番号	2-11		名称		小柳プール				■単独館 □複合館		所管課		生涯学習スポーツ課			
所在地			府中市小柳町 6－1 0								作成責任者		矢ヶ崎 幸夫			
根拠条例等			スポーツ基本法、府中市体育施設条例、同施行規則								財産区分		■行政 □普通			
土地情報	所有面積	1,619.70	m ²	建物情報	所有区分	■自己所有 □借用		借用元			借用金額	千円/年				
	借地面積		m ²		建設・取得	S51年7月(建設)取得		建設・取得額	不明	千円	取得経緯					
	総面積	1,619.70	m ²		補助金有無	■有 □無		地方債残高	□有(残高 円)償還(年/ 年) □無							
	地目				階数			改修等	□耐震 □大規模改修 □バリアフリー化 □省エネ対応							
	借地元				構造	アルミ			改修時期・内容・金額							
	借地料	千円/年			IS値				平成18年・全面改修・22,270,500円							
基本情報	設置目的	市民プールを、安全で快適に利用できるように適切かつ計画的な維持管理に努め、利用者に憩いの場を提供するとともに、プールを通じて市民のスポーツ活動の活性化を目指す。						主な利用者(複数選択可)	□官公庁利用 □主催事業							
	利用の制限								□登録団体(団体数:)							
									□市内一般企業、団体 □市外一般企業、団体							
									■市民 ■市外住民 □その他()							
	管理体制	□直接管理 ■業務委託 □指定管理 □住民等の自主管理						(委託先又は指定管理者: (有)天王ビル管理 他6社)								
		(委託内容・金額・事業者選定方法: ・業務運営委託(監視・受付等)5,775,000円 ・循環装置整備点検委託735,000円【7プール分】・機械警備委託376,740円【美好・小柳・武蔵台・新町】 ・水質検査委託252,000円【7プール分】・樹木管理業務委託1,044,225円【7プール分】・屋内害虫駆除作業委託・自転車整理業務委託														
		各部屋の名称と主な実施事業	名称	更衣室		実施事業			名称			実施事業				
	床面積		60	m ²	部屋数	2	床面積		m ²	部屋数		床面積		m ²	部屋数	
	名称		事務室・医務室		実施事業			名称			実施事業					
	床面積		15	m ²	部屋数	1	床面積		m ²	部屋数		床面積		m ²	部屋数	
名称			実施事業			名称			実施事業							
ハード(施設維持管理)・ソフト(実施事業)にかかる人員					正規職員(全プールにかかる人数)	嘱託職員等	委託業者(平日/休日)	指定管理者	住民等の自主管理	その他	合計(平日/休日)					
	ハード		1.0		人	人	人	人	人	人	人	人				
	ソフト		0.15		人	人	11/13	人	人	人	人	人				
合計		1.15		人	人	11/13	人	人	人	人	人	人				
維持管理費	総支出			財源内訳												
				収入								一般財源				
	25年度(予算)	9,834	千円	収入合計	9,834	千円	447	千円		千円	6	千円	9,381	千円		
	24年度(決算見込)	7,642	千円		7,642	千円	455	千円		千円	7	千円	7,180	千円		
	23年度(決算)	7,620	千円		7,620	千円	338	千円		千円	9	千円	7,273	千円		
	22年度(決算)	7,838	千円		7,838	千円	559	千円		千円	9	千円	7,270	千円		
	支出内訳(平成24年度分)	人件費:9,177千円(按分できないため全プールの維持管理にかかる金額を記載) 委託料: 4,987千円 光熱水費: 1,946千円 修繕料: 481千円 (修繕内容:感知式シャワー配管修理 他) その他諸経費: 228千円						指定管理料のうち管理委託分: 千円 減価償却費: 千円 地方債の元利償還: 千円 その他() 千円								
	利用状況	地域プール	室数		定員		利用者数		文化施設等	室数		定員		利用者数		
		大プール	1	か所	200	人	7,881	人	大ホール		室		人		人	
		幼児用プール	1	か所		人		小ホール		室		人		人		
放送室			室	人		会議室			室		人		人			
医務室			室	人		展示室			室		人		人			
事務室		1	室	その他	-	室	保管室		室	その他		室				
チケット販売室			室			喫茶・食堂		室								
			室			事務室		室								
		室			チケット販売室		室									
自己評価・特記事項等	・記載事項のうち、「基本情報」のハードとソフトに係る人員での正規職員の人数は、個別にプールの施設管理にかかる人数が按分ができないため、各シートに共通で「1.15人」と記載しています。また、「維持管理費欄」の「支出内訳欄」についても、施設ごとに人件費の按分ができないことから「9,177千円」を共通で記載し、総支出額からは除いています。 ・市民が安全で快適に安価で利用できる身近なスポーツ活動及び憩いの場として親しまれている。一方、施設の老朽化が進み、大規模な改修が必要となっている。 ・駐車場無 ・平成23年度に濾材の交換を行っている。															

施設シート														平成25年度				
番号	2-11		名称		白糸台プール				■単独館 □複合館		所管課		生涯学習スポーツ課					
所在地			府中市白糸台 1－5 1								作成責任者		矢ヶ崎 幸夫					
根拠条例等			スポーツ基本法、府中市体育施設条例、同施行規則								財産区分		■行政 □普通					
土地情報	所有面積	1,556.48	m ²	建物情報	所有区分	■自己所有 □借用		借用元				借用金額	千円/年					
	借地面積		m ²		建設・取得	S59年7月（建設）取得		建設・取得額	109,455	千円	取得経緯							
	総面積	1,556.48	m ²		補助金有無	■有 □無		地方債残高	□有（残高 円）償還（ 年/ 年） □無									
	地目				階数			改修等	□耐震 □大規模改修 □バリアフリー化 □省エネ対応									
	借地元				構造	鉄筋コンクリート造			改修時期・内容・金額									
	借地料		千円/年		IS値													
基本情報	設置目的		市民プールを、安全で快適に利用できるように適切かつ計画的な維持管理に努め、利用者に憩いの場を提供するとともに、プールを通じて市民のスポーツ活動の活性化を目指す。						主な利用者（複数選択可）		□官公庁利用 □主催事業 □登録団体（団体数： ） □市内一般企業、団体 □市外一般企業、団体 ■市民 ■市外住民 □その他（ ）							
	利用の制限																	
	管理体制		□直接管理 ■業務委託 □指定管理 □住民等の自主管理（委託先又は指定管理者：㈱サンライズ 他6社） （委託内容・金額・事業者選定方法： ・業務運営委託（監視・受付等）4,662,000円 ・循環装置整備点検委託735,000円【7プール分】・機械警備委託1,836,000円【市民・白糸台・西府】 ・水質検査委託252,000円【7プール分】・樹木管理業務委託1,044,225円【7プール分】・屋内害虫駆除作業委託・自転車整理業務委託															
	各部屋の名称と主な実施事業	名称	更衣室		実施事業			名称			実施事業							
		床面積	45.5	m ²	部屋数	2	床面積		m ²	部屋数		実施事業						
		名称	事務室・医務室		実施事業			名称			実施事業							
		床面積	16.4	m ²	部屋数	1	床面積		m ²	部屋数		実施事業						
		名称			実施事業			名称			実施事業							
		床面積		m ²	部屋数		床面積		m ²	部屋数		実施事業						
	ハード（施設維持管理） ・ソフト（実施事業） にかかる人員				正規職員 （全プールにかか る人数）	嘱託職員等	委託業者 （平日／休日）	指定管理者	住民等の自 主管理	その他	合計 （平日／休日）							
ハード			1.0	人		人		人		人		人	—	人				
ソフト			0.15	人		人	11／13	人		人		人	—	人				
		合計	1.15	人		人	11／13	人		人		人	—	人				
維持管理費	総支出			財源内訳														
				収入								一般財源						
	25年度（予算）	10,146	千円	収入合計	10,146	千円	使用料・手数料	472	千円	国県補助金		千円	その他（私用電気）	50	千円	一般財源	9,624	千円
	24年度（決算見込）	7,901	千円		7,901	千円	480	千円		千円	70	千円	7,351	千円				
	23年度（決算）	7,800	千円		7,800	千円	371	千円		千円	44	千円	7,385	千円				
	22年度（決算）	8,023	千円		8,023	千円	604	千円		千円	53	千円	7,366	千円				
支出内訳 （平成24年度分）		人件費：9,177千円（按分できないため全プールの維持管理にかかる金額を記載） 委託料： 5,008千円 光熱水費： 2,184千円 修繕料： 481千円 （修繕内容：大プール循環吐水口修理 他） その他諸経費： 228千円						指定管理料のうち管理委託分： 千円 減価償却費： 千円 地方債の元利償還： 千円 その他（ ） 千円										
利用状況	地域プール	室数		定員		利用者数		文化施設等		室数		定員		利用者数				
	大プール	1	か所	200	人	8,435	人	大ホール		室		人		人				
	幼児用プール	1	か所		人		小ホール		室		人		人					
	放送室	1	室		人		会議室		室		人		人					
	医務室		室		人		展示室		室		人		人					
	事務室		室	その他	-	室	保管室		室	その他		室						
	チケット販売室	室					喫茶・食堂		室									
		室					事務室		室									
	室					チケット販売室		室										
自己評価・特記事項等		・記載事項のうち、「基本情報」のハードとソフトに係る人員での正規職員の人数は、個別にプールの施設管理にかかる人数が按分ができないため、各シートに共通で「1.15人」と記載しています。また、「維持管理費欄」の「支出内訳欄」についても、施設ごとに人件費の按分ができないことから「9,177千円」を共通で記載し、総支出額からは除いています。 ・市民が安全で快適に安価で利用できる身近なスポーツ活動及び憩いの場として親しまれている。一方、施設の老朽化が進み、大規模な改修が必要となっている。 ・駐車場無																

施設シート													平成25年度					
番号	2-11		名称		西府プール					■単独館 □複合館		所管課		生涯学習スポーツ課				
所在地			府中市西府町 1－9								作成責任者		矢ヶ崎 幸夫					
根拠条例等			スポーツ基本法、府中市体育施設条例、同施行規則								財産区分		■行政 □普通					
土地情報	所有面積	1,440.96	m ²	建物情報	所有区分	■自己所有 □借用		借用元				借用金額		千円/年				
	借地面積		m ²		建設・取得	S59年7月(建設)取得		建設・取得額		107,284	千円	取得経緯						
	総面積	1,440.96	m ²		補助金有無	■有 □無		地方債残高		□有(残高 円)償還(年/ 年) □無								
	地目				階数			改修等	□耐震 □大規模改修 □バリアフリー化 □省エネ対応									
	借地元				構造	鉄筋コンクリート造			改修時期・内容・金額					平成20年・全体改修・42,066,150円				
	借地料		千円/年		IS値													
基本情報	設置目的		市民プールを、安全で快適に利用できるように適切かつ計画的な維持管理に努め、利用者に憩いの場を提供するとともに、プールを通じて市民のスポーツ活動の活性化を目指す。						主な利用者(複数選択可)		□官公庁利用 □主催事業 □登録団体(団体数:) ■市内一般企業、団体 □市外一般企業、団体 ■市民 ■市外住民 □その他()							
	利用の制限																	
	管理体制		□直接管理 ■業務委託 □指定管理 □住民等の自主管理 (委託先又は指定管理者: リヴマインズ㈱ 他6社) (委託内容・金額・事業者選定方法: ・業務運営委託(監視・受付等)5,355,000円 ・循環装置整備点検委託735,000円【7プール分】・機械警備委託1,836,000円【市民・白糸台・西府】 ・水質検査委託252,000円【7プール分】・樹木管理業務委託1,044,225円【7プール分】・屋内害虫駆除作業委託・自転車整理業務委託)															
	各部屋の名称と主な実施事業	名称	更衣室		実施事業		名称		実施事業									
		床面積	48.9	m ²	部屋数	2			床面積		m ²	部屋数						
		名称	事務室・医務室		実施事業		名称		実施事業									
		床面積	22.2	m ²	部屋数	1			床面積		m ²	部屋数						
		名称			実施事業		名称		実施事業									
		床面積		m ²	部屋数				床面積		m ²	部屋数						
	ハード(施設維持管理)・ソフト(実施事業)にかかる人員				正規職員 (全プールにかかる人数)		嘱託職員等		委託業者 (平日/休日)		指定管理者		住民等の自主管理		その他		合計 (平日/休日)	
ハード			1.0	人		人		人		人		人		人	—	人		
ソフト			0.15	人		人	11/13	人		人		人		人	—	人		
		合計		1.15	人		人	11/13	人		人		人		人	—	人	
維持管理費	総支出			財源内訳														
				収入										一般財源				
	25年度(予算)	8,897	千円	収入合計	8,897	千円	使用料・手数料	361	千円	国県補助金		千円	その他(私用電気)	6	千円	一般財源	8,530	千円
	24年度(決算見込)	6,958	千円		6,958	千円		393	千円			千円		5	千円		6,560	千円
	23年度(決算)	6,840	千円		6,840	千円		287	千円			千円		7	千円		6,546	千円
	22年度(決算)	7,036	千円		7,036	千円		440	千円			千円		7	千円		6,589	千円
支出内訳 (平成24年度分)		人件費: 9,177千円(按分できないため全プールの維持管理にかかる金額を記載) 委託料: 5,018千円 光熱水費: 1,286千円 修繕料: 444千円 (修繕内容: 水深表示修理 他) その他諸経費: 210千円						指定管理料のうち管理委託分: 千円 減価償却費: 千円 地方債の元利償還: 千円 その他(): 千円										
利用状況	地域プール	室数		定員		利用者数		文化施設等		室数		定員		利用者数				
	大プール	1	か所	200	人	6,233	人	大ホール		室		人		人				
	幼児用プール	1	か所		人		小ホール		室		人		人					
	放送室	1	室		人		会議室		室		人		人					
	医務室		室		人		展示室		室		人		人					
	事務室		室	その他	-	室	保管室		室	その他		室						
	チケット販売室		室					喫茶・食堂		室								
		室	事務室						室									
	室	チケット販売室						室										
自己評価・特記事項等		・記載事項のうち、「基本情報」のハードとソフトに係る人員での正規職員の人数は、個別にプールの施設管理にかかる人数が按分ができないため、各シートに共通で「1.15人」と記載しています。また、「維持管理費欄」の「支出内訳欄」についても、施設ごとに人件費の按分ができないことから「9,177千円」を共通で記載し、総支出額からは除いています。 ・市民が安全で快適に安価で利用できる身近なスポーツ活動及び憩いの場として親しまれている。一方、施設の老朽化が進み、大規模な改修が必要となっている。 ・駐車場無																

施設シート

平成25年度

番号	2-11	名称	武蔵台プール						■単独館 □複合館		所管課	生涯学習スポーツ課		
所在地	府中市武蔵台2-2										作成責任者	矢ヶ崎 幸夫		
根拠条例等	スポーツ基本法、府中市体育施設条例、同施行規則										財産区分	■行政 □普通		
土地情報	所有面積	1,400.58	㎡	建物情報	所有区分	■自己所有 □借用		借用元			借用金額	千円/年		
	借地面積		㎡		建設・取得	S59年7月(建設)取得		建設・取得額	116,200	千円	取得経緯			
	総面積	1,400.58	㎡		補助金有無	■有 □無		地方債残高	□有(残高 円)償還(年/ 年) □無					
	地目				階数			改修等		□耐震 □大規模改修 □バリアフリー化 □省エネ対応				
	借地元				構造	鉄筋コンクリート造		改修時期・内容・金額						
借地料		千円/年	IS値											
基本情報	設置目的	市民プールを、安全で快適に利用できるように適切かつ計画的な維持管理に努め、利用者に憩いの場を提供するとともに、プールを通じて市民のスポーツ活動の活性化を目指す。						主な利用者(複数選択可)	☐ 官公庁利用 ☐ 主催事業 ☐ 登録団体(団体数:) ☐ 市内一般企業、団体 ☐ 市外一般企業、団体 ☒ 市民 ☒ 市外住民 ☐ その他()					
	利用の制限													
	管理体制	☐ 直接管理 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 住民等の自主管理 (委託先又は指定管理者: ㈱サンライズ 他6社) (委託内容・金額・事業者選定方法:) ・業務運営委託(監視・受付等)4,200,000円 ・循環装置整備点検委託735,000円【7プール分】・機械警備委託376,740円【美好・小柳・武蔵台・新町】 ・水質検査委託252,000円【7プール分】・樹木管理業務委託1,044,225円【7プール分】・屋内害虫駆除作業委託・自転車整理業務委託												
	各部屋の名称と主な実施事業	名称	更衣室		実施事業			名称			実施事業			
		床面積	52.6	㎡	部屋数	2	床面積		㎡	部屋数				
名称		事務室・医務室		実施事業			名称			実施事業				
床面積		22	㎡	部屋数	1	床面積		㎡	部屋数					
ハード(施設維持管理)・ソフト(実施事業)にかかる人員	名称			実施事業			名称			実施事業				
	床面積		㎡	部屋数		床面積		㎡	部屋数					
	正規職員(全プールにかかる人数)				嘱託職員等		委託業者(平日/休日)		指定管理者		住民等の自主管理		その他	合計(平日/休日)
	ハード	1.0 人		人		人		人		人		人		人
ソフト	0.15 人		人		人		11/13 人		人		人		人	人
合計	1.15 人		人		人		11/13 人		人		人		人	人
維持管理費	総支出		財源内訳											
			収入										一般財源	
	25年度(予算)	9,209 千円	収入合計	9,209 千円	使用料・手数料	493 千円	国県補助金		千円	その他(私用電気)	30 千円	一般財源	8,686 千円	
	24年度(決算見込)	7,153 千円		7,153 千円		531 千円					千円		51 千円	6,571 千円
	23年度(決算)	7,080 千円		7,080 千円		370 千円					千円		41 千円	6,669 千円
	22年度(決算)	7,283 千円		7,283 千円		626 千円					千円		22 千円	6,635 千円
	支出内訳(平成24年度分)	人件費: 9,177千円(按分できないため全プールの維持管理にかかる金額を記載) 委託料: 5,030千円 光熱水費: 1,469千円 修繕料: 444千円 (修繕内容: プール立上がり部平面修理 他) その他諸経費: 210千円						指定管理料のうち管理委託分: 千円 減価償却費: 千円 地方債の元利償還: 千円 その他(): 千円						
	地域プール	室数		定員		利用者数		文化施設等		室数		定員		利用者数
大プール	1	か所	200	人	7,014	人	大ホール		室	人		人		
幼児用プール	1	か所		人		小ホール		室	人	人				
放送室		室		人		会議室		室	人	人				
医務室	1	室		人		展示室		室	人	人				
事務室		室	その他	-	室	保管室		室	その他	室				
チケット販売室		室			喫茶・食堂		室							
	室			事務室		室								
	室			チケット販売室		室								
自己評価・特記事項等	・記載事項のうち、「基本情報」のハードとソフトに係る人員での正規職員の人数は、個別にプールの施設管理にかかる人数が按分ができないため、各シートに共通で「1.15人」と記載しています。また、「維持管理費欄」の「支出内訳欄」についても、施設ごとに人件費の按分ができないことから「9,177千円」を共通で記載し、総支出額からは除いています。 ・市民が安全で快適に安価で利用できる身近なスポーツ活動及び憩いの場として親しまれている。一方、施設の老朽化が進み、大規模な改修が必要となっている。 ・駐車場無													

施設シート														平成25年度					
番号	2-11		名称	新町プール						■単独館 □複合館		所管課	生涯学習スポーツ課						
所在地	府中市新町2-57										作成責任者	矢ヶ崎 幸夫							
根拠条例等	スポーツ基本法、府中市体育施設条例、同施行規則										財産区分	■行政 □普通							
土地情報	所有面積	1,513.84	m ²	所有区分	■自己所有 □借用		借用元			借用金額		千円/年							
	借地面積		m ²	建設・取得	S60年7月(建設・取得)		建設・取得額	126,600	千円	取得経緯									
	総面積	1,513.84	m ²	補助金有無	■有 □無		地方債残高	□有(残高 円) 償還(年/ 年) □無											
	地目			階数			改修等	□耐震 □大規模改修 □バリアフリー化 □省エネ対応											
	借地元			構造	鉄筋コンクリート造		改修時期・内容・金額	平成17年・全面改修・13,335,000円											
	借地料		千円/年	IS値															
基本情報	設置目的	市民プールを、安全で快適に利用できるように適切かつ計画的な維持管理に努め、利用者に憩いの場を提供するとともに、プールを通じて市民のスポーツ活動の活性化を目指す。						主な利用者(複数選択可)	□官公庁利用 □主催事業 □登録団体(団体数:) □市内一般企業、団体 □市外一般企業、団体 ■市民 ■市外住民 □その他()										
	利用の制限																		
	管理体制	□直接管理 ■業務委託 □指定管理 □住民等の自主管理 (委託先又は指定管理者: リヴマインズ㈱ 他6社) (委託内容・金額・事業者選定方法:) ・業務運営委託(監視・受付等) 5,670,000円 ・循環装置整備点検委託735,000円【7プール分】・機械警備委託376,740円【美好・小柳・武蔵台・新町】 ・水質検査委託252,000円【7プール分】・樹木管理業務委託1,044,225円【7プール分】・屋内害虫駆除作業委託・自転車整理業務委託																	
	各部屋の名称と主な実施事業	名称	更衣室		実施事業							名称			実施事業				
		床面積	45.6	m ²	部屋数	2					床面積		m ²	部屋数			実施事業		
		名称	事務室・医務室		実施事業							名称			実施事業				
		床面積	16.3	m ²	部屋数	1					床面積		m ²	部屋数			実施事業		
		名称			実施事業							名称			実施事業				
		床面積		m ²	部屋数						床面積		m ²	部屋数			実施事業		
	ハード(施設維持管理)・ソフト(実施事業)にかかる人員					正規職員(全プールにかかる人数)	嘱託職員等	委託業者(平日/休日)	指定管理者	住民等の自主管理	その他	合計(平日/休日)							
ハード		1.0		人		人		人		人		人	—	人					
ソフト		0.15		人		人	11/13	人		人		人	—	人					
合計		1.15		人		人	11/13	人		人		人	—	人					
維持管理費	総支出			財源内訳															
				収入									一般財源						
	25年度(予算)	9,443	千円	収入合計	9,443	千円	使用料・手数料	549	千円	国県補助金		千円	その他(私用電気)	6	千円	一般財源	8,889	千円	
	24年度(決算見込)	7,364	千円		7,364	千円		584	千円			千円		3	千円		6,777	千円	
	23年度(決算)	7,320	千円		7,320	千円		426	千円			千円		6	千円		6,888	千円	
	22年度(決算)	7,530	千円		7,530	千円		691	千円			千円		9	千円		6,830	千円	
	支出内訳(平成24年度分)	人件費: 9,177千円(按分できないため全プールの維持管理にかかる金額を記載) 委託料: 5,009千円 光熱水費: 1,646千円 修繕料: 481千円 (修繕内容: 幼児用プール排水詰まり修理他) その他諸経費: 228千円						指定管理料のうち管理委託分: 千円 減価償却費: 千円 地方債の元利償還: 千円 その他(): 千円											
	地域プール	室数		定員		利用者数		文化施設等	室数		定員		利用者数						
	大プール	1	か所	200	人	9,156	人	大ホール		室		人		人					
	幼児用プール	1	か所		人		小ホール		室		人		人						
放送室	1	室	人		会議室			室		人		人							
医務室		室	人		展示室			室		人		人							
事務室		室	その他	-	室	保管室		室	その他		室								
チケット販売室	室					喫茶・食堂		室											
	室					事務室		室											
	室					チケット販売室		室											
自己評価・特記事項等	・記載事項のうち、「基本情報」のハードとソフトに係る人員での正規職員の人数は、個別にプールの施設管理にかかる人数が按分ができないため、各シートに共通で「1.15人」と記載しています。また、「維持管理費欄」の「支出内訳欄」についても、施設ごとに人件費の按分ができないことから「9,177千円」を共通で記載し、総支出額からは除いています。 ・市民が安全で快適に安価で利用できる身近なスポーツ活動及び憩いの場として親しまれている。一方、施設の老朽化が進み、大規模な改修が必要となっている。 ・駐車場無																		

施設シート														平成25年度				
番号		2-11		名称		美好水遊び広場				■単独館 □複合館		所管課		生涯学習スポーツ課				
所在地		府中市美好町 1 - 2 7										作成責任者		矢ヶ崎 幸夫				
根拠条例等		スポーツ基本法、府中市体育施設条例、同施行規則										財産区分		■行政 □普通				
土地情報	所有面積	1,172.65		㎡		所有区分	■自己所有 □借用		借用元				借用金額			千円/年		
	借地面積			㎡		建設・取得	H3年7月(建設・取得)		建設・取得額	198,121		千円	取得経緯					
	総面積	1,172.65		㎡		補助金有無	■有 □無		地方債残高	□有 (残高 円) 償還 (年/ 年) □無								
	地目			建物情報	階数			改修等	□耐震 □大規模改修 □バリアフリー化 □省エネ対応									
	借地元				構造	鉄筋コンクリート造			改修時期・内容・金額									
	借地料				IS値													
設置目的		市民プールを、安全で快適に利用できるように適切かつ計画的な維持管理に努め、利用者に憩いの場を提供するとともに、プールを通じて市民のスポーツ活動の活性化を目指す。							主な利用者(複数選択可)		□官公庁利用 □主催事業 □登録団体(団体数:) □市内一般企業、団体 □市外一般企業、団体 ■市民 ■市外住民 □その他 ()							
利用の制限																		
基本情報	管理体制		□直接管理 ■業務委託 □指定管理 □住民等の自主管理 (委託先又は指定管理者: ㈱ナビック 他6社)															
			(委託内容・金額・事業者選定方法: ・業務運営委託(監視・受付等)4,725,000円 ・循環装置整備点検委託735,000円【7プール分】・機械警備委託376,740円【美好・小柳・武蔵台・新町】 ・水質検査委託252,000円【7プール分】・樹木管理業務委託1,044,225円【7プール分】・屋内害虫駆除作業委託・自転車整理業務委託															
	各部屋の名称と主な実施事業	名称	更衣室		実施事業				名称			実施事業						
		床面積	21	㎡	部屋数	2			床面積		㎡	部屋数						
		名称	事務室・医務室		実施事業				名称			実施事業						
		床面積	29	㎡	部屋数	1			床面積		㎡	部屋数						
		名称			実施事業				名称			実施事業						
		床面積		㎡	部屋数				床面積		㎡	部屋数						
	ハード(施設維持管理)・ソフト(実施事業)にかかる人員				正規職員(全プールにかかる人数)		嘱託職員等		委託業者		指定管理者		住民等の自主管理		その他		合計(平日/休日)	
			ハード		1.0		人		人		人		人		人		人	
ソフト			0.15		人		人		9		人		人		人			
		合計		1.15		人		人		9		人		人		人		
維持管理費	総支出			財源内訳														
				収入										一般財源				
	25年度(予算)	9,756	千円	収入合計	9,756	千円	使用料・手数料	676	千円	国県補助金		千円	その他()		千円	一般財源	9,080	千円
	24年度(決算見込)	7,608	千円		7,608	千円		752	千円			千円			千円		6,856	千円
	23年度(決算)	7,500	千円		7,500	千円		511	千円			千円			千円		6,989	千円
	22年度(決算)	7,715	千円		7,715	千円		833	千円			千円			千円		6,882	千円
	支出内訳(平成24年度分)		人件費: 9,177千円(按分できないため全プールの維持管理にかかる金額を記載) 委託料: 4,454千円 熱水費: 2,609千円 修繕料: 370千円 (修繕内容: 桟蓋シート張替修理 他) その他諸経費: 175千円							指定管理料のうち管理委託分: 千円 減価償却費: 千円 地方債の元利償還: 千円 その他(): 千円								
	地域プール	室数		定員		利用者数		文化施設等		室数		定員		利用者数				
大プール	1	か所	250	人	12,807	人	大ホール		室		人		人					
放送室	1	か所		人		小ホール		室		人		人						
医務室		室		人		会議室		室		人		人						
事務室		室		人		展示室		室		人		人						
チケット販売室		室	その他		-	室	保管室		室	その他			室					
		室					喫茶・食堂		室									
		室																
		室																
		室					チケット販売室		室									
自己評価・特記事項等		・記載事項のうち、「基本情報」のハードとソフトに係る人員での正規職員の人数は、個別にプールの施設管理にかかる人数が按分ができないため、各シートに共通で「1.15人」と記載しています。また、「維持管理費欄」の「支出内訳欄」についても、施設ごとに人件費の按分ができないことから「9,177千円」を共通で記載し、総支出額からは除いています。 ・市民が安全で快適に安価で利用できる身近なスポーツ活動及び憩いの場として親しまれている。一方、施設の老朽化が進み、大規模な改修が必要となっている。 ・駐車場無																

事業シート（概要説明書）

予算事業名	埋蔵文化財保存活用事業		事業開始年度	昭和50年						
上位施策事業名	56 歴史文化遺産の保護と活用		担当部名	文化スポーツ部						
根拠法令等	文化財保護法		担当課・係名	ふるさと文化財課						
事務区分	■自治事務 □法定受託事務		作成責任者	江口 桂						
実施の背景	昭和50年の文化財保護法の一部改正に伴い、府中市遺跡調査会を発足して、以後現在まで市内埋蔵文化財包蔵地で1,600箇所を超える発掘調査を実施してきた。これはひとえに市民の理解と協力によるもので、全国60余り置かれた国府の中でも、本市の武蔵国府跡は、最も国府域の実態が明らかになっている国府跡として、全国的にも高い評価を受けている。 その成果として、平成21年7月に国史跡指定を受け、平成23年2月にはJR府中本町駅前地区が国史跡に追加指定を受けた。									
目的 (何をどうしたいのか)	市内の埋蔵文化財包蔵地における発掘調査を実施することで、府中市の歴史を明らかにするための資料を蓄積する。また、重要な遺跡を保存することで、府中市としての独自の歴史を守り伝えていく。									
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	市内の埋蔵文化財		対象面積（市面積に対する割合） 約700万 m ² (23.4 %)						
	実施方法	■直接実施								
		■業務委託 又は □指定管理（委託先又は指定管理者：）								
		■補助金〔直接・間接〕（補助先：府中市 実施主体：府中市遺跡調査会）								
		□貸付（貸付先：） □その他（）								
事業内容 (手段、手法など)	ふるさと文化財課の指導のもと、受託した府中市遺跡調査会が実施する。 ①開発により破壊される遺跡の記録保存を行うための緊急発掘調査を実施する。 （平成24年度 90件、19,777千円） ②国庁・国衙や国府の解明等重要遺跡の保存目的の確認調査を実施する。 （平成24年度 4件、20,433千円） ③発掘調査成果を公開するために、記録や遺物等の再整理・保存処理等を行う。 （調査報告書発行および事務事業委託 17,144千円） （府中市内遺跡出土遺物等整理・公開事業委託 22,338千円） （埋蔵文化財関連業務等支援システム作成事業委託 24,727千円） （埋蔵文化財保存活用整備事業委託 6,895千円） （出土金属製品保存処理委託 382千円）									
関連事業 (同一目的事業等)	文化財保護振興費、武蔵国府跡御殿地地区保存管理計画策定費、馬場大門ケヤキ並木保護対策事業費、武蔵府中熊野神社古墳展示館管理運営費、ふるさと府中歴史館管理運営費等									
コスト	25年度（予算）		24年度（決算）		23年度（決算）		22年度（決算）			
	事業費合計	66,613千円		114,540千円		181,033千円		127,830千円		
	事業費内訳 (平成24年度分)	①発掘調査にかかる経費 112,783千円 委託料 埋蔵文化財発掘調査費：111,696千円 需用費等：907千円 役務費等：180千円 ②整理事務所管理費 1,757千円 委託料 埋蔵文化財整理事務所管理費 管理委託費：734千円 需用費 埋蔵文化財整理事務所管理費 光熱水費及び燃料費：845千円 需用費等 埋蔵文化財整理事務所管理費 諸経費：178千円								
	人件費	担当正職員	2.8人	22,342千円	2.8人	22,342千円	1.7人	13,797千円	0.75人	6,556千円
		嘱託職員	1.6人	5,192千円	1.6人	5,192千円	1.5人	4,955千円	1.5人	5,038千円
		臨時職員等								
		人件費合計	4.4人	27,534千円	4.4人	27,533千円	3.2人	18,752千円	2.25人	11,594千円
	総事業費	94,147千円		142,073千円		199,785千円		139,424千円		
	財源内訳	国都支出金	34,000千円		80,671千円		144,155千円		91,559千円	
		国都支出金の内容		埋蔵調査発掘調査費補助金・史跡等及び埋蔵文化財公開活用事業費						
地方債			千円		千円		千円		千円	
その他特財			千円		千円		千円		千円	
その他特財の内容										
一般財源		60,147千円		61,402千円		55,630千円		47,865千円		
財源合計	94,147千円		142,073千円		199,785千円		139,424千円			

事業シート（概要説明書）									
予算事業名			埋蔵文化財保存活用事業				事業開始年度		昭和50年
事業実績	活動実績	【活動指標名】			単位	H24年度	H23年度		H22年度
		①発掘調査現場数（費用）			件	90	96		109
					千円	19,777	33,880		32,497
		②発掘調査現場説明会の参加人数			人	41	500		3,400
		③保存活用事業（記録のデジタル化）の進捗率			%	60	50		45
	単位当たりコスト	発掘調査費用	／	発掘調査現場数	千円	220	353		298
事業成果	成果目標 （指標設定理由等）	市内遺跡包蔵地内の遺跡全体の状況を明らかにすることで、文献に登場しない歴史や記録されていない歴史を解明できる。このため、発掘調査面積の増加がその指標となる。							
	成果 （目標達成状況）	【成果指標名】			単位	H24年度	H23年度		H22年度
		発掘済調査面積			㎡	697,314	687,761		674,647
事業の自己評価 （今後の事業の方向性、課題等）		府中市は、遺跡の包蔵地が広大であり、また、街の中心部と遺跡の中心部が重複しているため発掘届の件数は都内でも突出したものである。そのため、緊急調査に対応するため、常設の遺跡調査会を設置した。こうした市内の発掘調査はその精度が高く要求され、発掘調査技術の維持が円滑な調査を進めていく上で大きな要素となることから、今後も遺跡調査会方式を維持していくことは必要と考えている。しかし、今後はデジタル技術などの最新技術の導入や全国の調査事例を検討することで、より迅速で正確な発掘調査を行っていく努力が必要である。また、発掘調査面積は、開発や個人住宅の建替えなどそれぞれの状況に合わせて発生するため、今後の予測は難しいが、調査が急増した場合などにも対応できる体制の維持も課題である。（資料A）							
比較参考値 （他自治体での類似事業の例など）		府中市と同じように年間の発掘調査件数も多く遺跡の密集度も高い国分寺市、三鷹市、調布市でも常設の遺跡調査会が組織されており、市内の発掘調査について対応をしている（資料1「平成23年度遺跡調査会の調査状況」を参照）。							
特記事項									

事業シート（概要説明書）

予算事業名		所蔵品展示管理事業				事業開始年度		平成12年度			
上位施策事業名		文化施設の充実				担当部名		文化スポーツ部			
根拠法令等		府中市美術館条例、博物館法				担当課・係名		美術館管理係			
事務区分		☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務				作成責任者		山村仁志			
実施の背景		(背景)文化や芸術を楽しむ場所が都心に集中しており、身近になく、地域の美術文化に対する愛情と誇りを持ちにくいという現状がある。 (必要性)都市文化を消費するベットタウンとしての都市ではなく、市民が地域でのアイデンティティを確立し、地域に誇りを持ち、また新しい独自の価値創造を実現するために、「人と文化をはぐくむまちづくり」を推進する必要がある。特色ある市立美術館の運営は、人と文化を育む「府中ブランド」の確立と普及のために必要である。									
目的 (何をどうしたいのか)		市立美術館の常設展、所蔵品展の鑑賞や関連イベントを通して、より多くの市民の文化・芸術に対する関心を高め、安らぎと潤いの場を提供する。市民に美術館の所蔵作品への愛着を持ってもらい、郷土の美術文化への市民の理解と関心、そして誇りを高める。市民と協働しながら、個性豊かな地域文化の振興を図り、次世代へ文化を継承し、また創造していく。									
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	市民 ※市外の方の所蔵品観覧も可（有料）						対象者数（H25.4.1人口に対する割合）			
								254,004 人 (100 %)			
	実施方法	■直接実施									
		☐ 業務委託 又は ☐ 指定管理 (委託先又は指定管理者:)									
		☐ 補助金〔直接・間接〕(補助先: 実施主体:)									
	☐ 貸付(貸付先:) ☐ その他()										
事業内容 (手段、手法など)	美術作品を収集し、所蔵美術作品の保存管理を行い、所蔵品と地域の美術を研究し、その成果を魅力的な常設展示、所蔵品展の開催で活用し、市民に優れた芸術鑑賞の機会を提供する。収集の基本方針は、①府中市及び多摩地域にゆかりあるすぐれた作家の作品②国内外の主に近代以降の優れた美術作品③将来性ある若手作家の作品である。現在、1660点の所蔵作品を持っている（内訳は、江戸時代の絵画と日本画50点、油彩画661点、水彩と素描310点、版画571点、彫刻30点、写真と工芸38点）。常設展示は、約350㎡の常設展示室、320㎡の牛島憲之記念館で運営している。平成24年度は、常設展を年間を通して開催したほか、3回の企画展、2回の所蔵品展（パワー・オブ・創作木版画展、親子で旅する展覧会）を実施した。										
関連事業 (同一目的事業等)	美術館施設管理事業、美術館展覧会事業、美術普及事業、郷土の森博物館常設展示事業										
コスト	事業費	25年度（予算）		24年度（決算）		23年度（決算）		22年度（決算）			
		事業費合計	23,557千円	27,870千円	28,120千円	24,962千円					
	事業費内訳 (平成24年度分)	報償費 20千円 需用費 3,653千円/内訳消耗品費590千円、印刷製本費3,063千円 役務費 手数料2,878千円 委託料 事務作業委託料20,909千円 使用料及び賃借料 410千円									
		担当正職員	1.1人	8,778千円	1.1人	8,778千円	1.1人	8,928千円	1.1人	9,616千円	
	人件費	嘱託職員	0.1人	325千円	0.1人	325千円	0.1人	330千円	0.1人	336千円	
		臨時職員等									
		人件費合計	1.2人	9,103千円	1.2人	9,103千円	1.2人	9,258千円	1.2人	9,952千円	
総事業費	32,660千円	36,973千円	37,378千円	34,914千円							
財源内訳	国都支出金										
	国都支出金の内容										
	地方債										
	その他特財	4,352千円	5,823千円	5,967千円	1,040千円						
	その他特財の内容 観覧料、頒布金収入、市民活動推進基金（平成23年度から）										
	一般財源	28,308千円	31,150千円	31,411千円	33,874千円						
財源合計	32,660千円	36,973千円	37,378千円	34,914千円							

事業シート（概要説明書）

予算事業名		所蔵品展示管理事業				事業開始年度	平成 1 2 年度	
事業実績	活動実績	【活動指標名】			単位	H24年度	H23年度	H22年度
		開館日数			日	262	246	262
		常設展・牛島記念館の展示替え数			回	8	8	8
		美術品の収集数			点	124	75	4
	単位当たりコスト	総事業費	／	開館日数	千円	141	152	133
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	一人でも多くの市民に府中市美術館の所蔵品に親しんでいただき、美術館と地域の美術に対して愛着を持ってもらうために、常設展の入館者はこれまでで最高である平成22年度の年間 8 万 2 千人以上を目標とする。また、年間の総利用数は同じく 2 9 万人以上を目標とする。さらに、経営改善の観点からも歳入は増大させる必要があり、観覧料収入として同じく最高値の 3 千 2 百万円以上を目標とする。						
	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】			単位	H24年度	H23年度	H22年度
		常設展入場者数			人	46,569	46,211	82,191
		内 所蔵品展、常設展のみ			人	10,494	11,803	8,874
		美術館総利用者数			人	175,128	170,058	296,203
観覧料収入			千円	20,711	17,601	32,515		
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)		開館当初から有する全国的に評価の高い展覧会企画力と学芸力を維持する。あわせて経営力を向上させる。地域との連携を拡大。市民との協働をいっそう進める。ボランティアを活用し、リピーターとメンバーシップを増大させる。 指定管理者制度の導入については、平成24年8月の美術館運営協議会の答申を踏まえて、当面は導入を見送り、直営のままで経営の改善を図ることに決定した。今後は、あらゆる方法を検討して、歳出の削減と歳入の拡大を図る。観覧料、使用料、雑入の増を行い、美術館メンバーシップ制度の改革、寄付制度の構築を検討する。 開館 1 0 周年が経過し、設備等の老朽化の早めの対応が必要。省エネ、節電対策としてに照明の L E D への移行や、設備の効率化と長寿命化を図るためのメンテナンス等を実施する。						
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)		公立美術館全国総合ランキング 2 5 位 (1 3 4 館中) (『日経 五つ星の美術館』 2 0 0 7 年日本経済新聞社) 「中規模館 (延べ床面積 8 千平方メートル以下) 」の総合順位 5 位。「学芸力の評価の高い美術館」第 4 位。「学芸力の高い中規模館」第 1 位。 平成24年度、多摩地域における市立美術館 9 館の内、企画展入館者、総入館者数とも町田市立国際版画美術館に次いで第 2 位 (45, 521 人、175, 128 人) 。						
特記事項		平成 1 2 年 1 0 月開館。美術館の基本テーマは「生活と美術—美と結びついた暮らしを見直す美術館」						

施設シート														平成25年度										
番号	2-13		名称		府中市美術館				☒ 単独館 ☐ 複合館		所管課		美術館											
所在地			府中市浅間町1-3								作成責任者		菊池雅之											
根拠条例等			府中市美術館条例								財産区分		☐ 行政 ☐ 普通											
土地情報	所有面積			m ²	建物情報	所有区分		☒ 自己所有 ☐ 借用		借用元		東京都		借用金額			千円/年							
	借地面積		7570.82	m ²		建設・取得		H12年6月(建設・取得)		建設・取得額		625,521	千円	取得経緯										
	総面積			m ²		補助金有無		☐ 有 ☐ 無		地方債残高		☐ 有(残高 円)償還(年/ 年) ☐ 無												
	地目					階数		2		改修等		☐ 耐震 ☐ 大規模改修 ☐ バリアフリー化 ☐ 省エネ対応												
	借地元					構造		鉄筋コンクリ		改修時期・内容・金額														
	借地料			千円/年		IS値																		
基本情報	設置目的		市民が優れた作品の鑑賞や学習、創作及び発表活動を通して美術文化に対する親しみと理解を深め、心豊かな文化的生活を享受できる場となることを目的とする。								主な利用者(複数選択可)		☐ 官公庁利用 ☒ 主催事業 ☐ 登録団体(団体数:) ☐ 市内一般企業、団体 ☐ 市外一般企業、団体 ☒ 市民 ☒ 市外住民 ☐ その他()											
	利用の制限		公益を害し、風俗を乱すおそれがあるとき。施設又は付属する器具等を損傷するおそれがあるとき。管理上支障があるとき。																					
	管理体制		☒ 直接管理 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 住民等の自主管理 (委託先又は指定管理者:) (委託内容・金額・事業者選定方法:) 【主な委託内容】 建物管理業務委託 20,160千円、見積合せ。清掃業務委託 10,290千円、見積合せ。受付・巡回業務委託 7,483千円 消防設備保守委託 845千円 見積合せ。エレベーター保守委託 3,103千円 随意契約。機械警備業務委託 151千円 随意契約。																					
	各部屋の名称と主な実施事業		名称		企画展示室		実施事業		企画展6本		名称		市民ギャラリー		実施事業		37単位 202日使用							
			床面積		788	m ²	部屋数		3			床面積		343	m ²	部屋数		2						
			名称		常設展示室		実施事業		所蔵品展6本		名称		公開制作室		実施事業		公開制作3本							
			床面積		356	m ²	部屋数		3			床面積		45.8	m ²	部屋数								
			名称		牛島憲之記念館		実施事業				名称		講座室		実施事業		スライドレクチャ等							
			床面積		315	m ²	部屋数		3			床面積		112	m ²	部屋数		1						
	ハード(施設維持管理)・ソフト(実施事業)にかかると人員						正規職員				嘱託職員等				委託業者		指定管理者		住民等の自主管理		その他		合計	
ハード					1.56		人				人		52		人				人		53.56 人			
ソフト					8.44		人		1		人				人				人		9.44 人			
		合計				10		人		1		人		52		人				人		63 人		
維持管理費	総支出				財源内訳																			
					収入										一般財源									
	25年度(予算)		140,847	千円	収入合計	4,021		千円	使用料・手数料	3,376		千円	国県補助金	0		千円	その他()	645		千円	一般財源	136,826		千円
	24年度(決算見込)		122,185	千円		6,182		千円		3,254		千円		2,342		千円		586		千円		116,003		千円
	23年度(決算)		130,613	千円		5,655		千円		2,729		千円		2,348		千円		578		千円		124,958		千円
	22年度(決算)		139,574	千円		6,038		千円		3,266		千円		2,262		千円		510		千円		133,536		千円
	支出内訳(平成24年度分)		人件費: 12,448千円 委託料: 51,130千円 光熱水費: 44,066千円 修繕料: 11,020千円 事務費等: 3,521千円								指定管理料のうち管理委託分: 千円 減価償却費: 千円 地方債の元利償還: 千円 その他(): 千円													
利用状況	体育館		室数		定員		利用者数		文化施設等		室数		文化施設等		室数									
	第一体育室				人		人		牛島憲之記念室		1		室		会議室		1 室							
	第二体育室				人		人		常設展示室		3		室		事務室		2 室							
	トレーニングルーム				人		人		企画展示室		3		室		館長室		1 室							
	プール				人		人		市民ギャラリー		1		室		警備室		1 室							
	放送室				その他		室		創作室		2		室		喫茶室		1 室							
	医務室								講座室		1		室		公開制作室		1 室							
	事務室								収蔵庫・保管庫		4		室		資料整理室		1 室							
売店								美術図書室		1		室				室								
自己評価・特記事項等																								

事業シート（概要説明書）

予算事業名		ファミリー・サポート・センター事業				事業開始年度		平成14年度	
上位施策事業名		多様な保育サービスの展開				担 当 部 名		子ども家庭部	
根拠法令等		府中市ファミリーサポート事業実施要綱				担当課・係名		子育て支援課 子ども家庭支援センター	
事務区分		■自治事務 □法定受託事務				作成責任者		遠藤 弘美	
実施の背景		共働き世帯の増加などにより、保護者の急な残業や急用の際など、既存の保育サービス等では応じきれない臨時的、一時的な保育ニーズに対応していく必要性や、核家族化の進展及び住民同士のつながりの希薄化による子育て家庭の孤立化を防ぎ、安心して子どもを生み育てていくために、地域の子育て支援機能を強化し、地域社会全体で子どもの成長を見守り、子育てを支える必要が求められた。							
目 的 (何をどうしたいのか)		ファミリー・サポート・センター事業は、地域の子育てに関する相互援助活動の組織化及び充実を図り、地域の子育て機能を強化し、子育て家庭における仕事と育児を両立しやすい環境を確保すること及び地域における子育て家庭を支援することにより、安心して子育てできる環境の整備に寄与することを目的とする。							
事業概要	対 象 (誰・何を対象に)	0歳～10歳までの児童数				対象者数（H25.4.1人口に対する割合） 25,473 人 (10.1 %)			
	実施方法	□直接実施							
		■業務委託 又は □指定管理（委託先又は指定管理者：社会福祉法人多摩同胞会）							
		□補助金〔直接・間接〕（補助先：							

事業シート（概要説明書）

予算事業名		ファミリー・サポート・センター事業				事業開始年度		平成14年度	
事業実績	活動実績	【活動指標名】			単位	H24年度	H23年度		H22年度
		活動件数			件	5,703	5,790		5,938
		提供会員登録数			人	410	408		383
		依頼会員登録数			人	1,103	1,124		1,091
	単位当たりコスト	総事業費	／	活動件数	円	2,480	2,502		2,383
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	地域の市民と子育て家庭が事業を通じ日常的にふれあい、地域全体で子育てをしていくという意識が醸成され、安心して子育てができる環境をめざす。							
	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】			単位	H24年度	H23年度		H22年度
		安心して子どもを生み育てることができている市民の割合			%	46.8	41.1		42.8
		ペアリングを希望する新規依頼会員のうち提供会員とのペアリングが成立した割合			%	94.1			
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)		ファミリーサポートセンター事業の認知度は上がってきているものの、依然として事業を知らないという子育て家庭があることや、事業を円滑に実施するため、更なる提供会員の増加が必要であり、今後も積極的なPR活動を行っていく必要がある。また、提供会員には地域的な偏りがあることから、更なる地域間格差の解消を図っていく必要がある。 さらに、より安全・安心に子育てできる環境を整備していくため、活動中の事故防止のための研修や啓発を、より一層図っていく必要がある。							
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)		26市の同事業の実施状況 ○実施・・・23市 ○実施なし・・・3市 ※詳細は、別紙参照。							
特記事項									

事業シート（概要説明書）												
予算事業名		公園緑地等管理事業						事業開始年度		昭和30年度		
上位施策事業名		公園・緑地の整備と管理の充実						担 当 部 名		都市整備部		
根拠法令等		都市公園法 府中市立公園条例						担当課・係名		管理課補修係		
事務区分		■自治事務 ■法定受託事務						作成責任者		松村秀行		
実施の背景		昭和30年度に府中市で最初の寿中央公園が開園し、公園維持管理が始まる。 市民の身近に水や緑とふれあい、憩い、やすらぎを感じることでできる空間が確保されていることは、都市の潤いを創出するために不可欠である。こうした緑を整備・管理するために、施設管理を行っていく。										
目 的 (何をどうしたいのか)		安全で快適な公園機能を維持するため、公園樹木の剪定や植樹帯の除草を行うことによって、市民に安全で快適な環境を提供する。										
事業概要	対 象 (誰・何を対象に)	市民 ※市外の方にも利用されております。 ※市内の公園数は公園346か所（都市公園270か所 都市公園以外の公園76か所）						対象者数（H25.4.1人口に対する割合） 252,004 人 (100 %)				
	実施方法	■直接実施										
		■業務委託 又は □指定管理 （委託先又は指定管理者：										

事業シート（概要説明書）

[illegible]

事業シート（概要説明書）

予算事業名			狭あい道路解消事業		事業開始年度		平成7年度	
事業実績	活動実績	【活動指標名】			単位	H24年度	H23年度	H22年度
		後退用地寄付申請件数			件	77	76	82
		狭あい道路工事件数			件	40	52	52
		後退用地寄付奨励金			件	76	55	72
	単位当たりコスト	総事業費	／	奨励金件数	千円	1,907	2,427	2,380
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	平成18年度に策定した第5次府中市総合計画後期基本計画で市内全域の狭あい道路の占める割合を平成25年度に9.6%とする目標値を定めている。策定当時の狭あい道路割合の11.62%から毎年0.25ポイントずつ減らし、8年後の平成25年度に9.6%とする目標に設定しているため。						
	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】			単位	H24年度	H23年度	H22年度
		市内の狭あい道路の割合			%	10.24	10.42	10.62
		市道年度別延長			m	424,526.32	422,808.89	420,564.13
		市道年度別面積			m ²	2,593,441.27	2,575,526.51	2,554,428.65
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)		土地所有者の理解・協力を得ながら、地域住民の生活環境の向上のために狭あい道路の拡幅整備を行ってきました。今後も土地所有者から協力を得て、狭あい道路の解消に努めていく。しかし、申請件数は毎年大きな変動は無いが、予算との兼ね合いで工事件数が減少しています。今後、限られた予算の中では、狭あい道路整備事業の要綱等、工事の施工方法に関して大きく見直す必要があり、今年度から工事の施工方法は、現場の状況に応じた工法に見直して工事を行うように調整しています。						
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)		●担当職員数 ●H24申請件数 ●H24事業費 ●奨励金制度 ・福生市 6人 2件 委託費 3,500(千円) 無 ・八王子市 5人 250件 委託費 7,000(千円) 無 ・町田市 3人 55件 委託・工事費 41,000(千円) 無 ・武蔵野市 3人 220件 委託・工事費 42,000(千円) 無 ・三鷹市 4人 160件 委託・工事費 73,700(千円) 無 ・調布市 4人 117件 委託・工事費 97,120(千円) 有 ・稲城市 3人 5件 状況により支出 無 ・多摩市 3人 11件 工事費 12,000(千円) 無 ・府中市 3人 77件 委託・工事費 128,115(千円) 有 ・世田谷区(参考) 22人 1094件 委託・工事費 568,600(千円) 有 (その他17市は、狭あい道路整備事業単独での事業でないため比較対象からは除外している。) ※他市の状況調査で、申請件数の割合で委託費・工事費が少ない理由は、後退用地が寄付ではなく無償貸付で工事だけを行うと言う方法を取り入れているため、委託費が少なく、また、寄付の場合でも、地権者が全てを行い事業費がかからない場合もあるためです。 その他の市では、用地買収も含めて狭あい道路整備を行っている場合もあり、路線で計画的に用地買収を行い狭あい道路の解消に努めているとのことです。						
特記事項								

事業シート（概要説明書）																		
予算事業名		補助金 商工業振興事業費						事業開始年度		昭和48年度								
上位施策事業名		中小企業の経営基盤強化の支援						担当部名		生活環境部								
根拠法令等		府中市商工業振興事業補助金交付要綱						担当課・係名		経済観光課商工係								
事務区分		■自治事務 □法定受託事務						作成責任者		加藤康生								
実施の背景		本市の商工業の振興と安定に寄与するため、商工会議所法に基づき活動を行い、府中市内における商工業の総合的な改善発達を図り、兼ねて社会一般の福祉の増進に資することを目的としている、むさし府中商工会議所に対し、その活動に支援を行っている。																
目的 (何をどうしたいのか)		むさし府中商工会議所は、市内事業者状況に精通し、相談・指導を行うための専門知識を有しているため、むさし府中商工会議所が行う活動を支援することにより、市役所職員での対応が難しい事業者ごとのきめ細やかな対応を可能にすることで、市内商工業の振興と安定を図る。																
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	市内商工業者 ※対象者が業者数であるため人口に対する比率は未記入としています。						対象者数 (H25. 4. 1人口に対する割合)		7,601 人 (— %)								
	実施方法	□直接実施																
		□業務委託 又は □指定管理 (委託先又は指定管理者:)																
		■補助金〔直接・間接〕 (補助先: むさし府中商工会議所 実施主体: 府中市)																
		□貸付 (貸付先:) □その他 ()																
	事業内容 (手段、手法など)	商工会議所が行う事業(別紙1参照)に対し、市が補助金を支出し、市内の商工業の事業者の経営支援などを行っている。 商工会議所では、会員以外の市内の商工業の事業者からの経営相談なども行っており、会員に限らず、支援活動を行っている。																
関連事業 (同一目的事業等)	経営改善事業補助金 (補助先: むさし府中商工会議所)、中小企業事業資金融資利子補助金、商店街イベント事業補助金 他 10 事業																	
コスト			25年度 (予算)			24年度 (決算)			23年度 (決算)			22年度 (決算)						
	事業費合計		32,473 千円			38,918 千円			37,284 千円			42,944 千円						
	事業費内訳 (平成24年度分)		【補助金】 38,918千円 (詳細は別紙2を参照)															
	人件費	担当正職員	0.15	人	1,197	千円	0.15	人	1,197	千円	0.10	人	812	千円	0.15	人	1,311	千円
		嘱託職員		人		千円		人		千円		人		千円		人		千円
		臨時職員等		人		千円		人		千円		人		千円		人		千円
		人件費合計	0.15	人	1,197	千円	0.15	人	1,197	千円	0.10	人	812	千円	0.15	人	1,311	千円
総事業費		33,670 千円			40,115 千円			38,096 千円			44,255 千円							
財源内訳	国都支出金																	
	国都支出金の内容																	
	地方債				千円				千円				千円					
	その他特財				千円				千円				千円					
	その他特財の内容																	
	一般財源	33,670			千円	40,115			千円	38,096			千円	44,255			千円	
財源合計		33,670			千円	40,115			千円	38,096			千円	44,255			千円	

事業シート（概要説明書）

予算事業名		補助金 商工業振興事業費				事業開始年度		昭和48年度	
事業実績	活動実績	【活動指標名】			単位	H24年度	H23年度	H22年度	
		商工まつり来場者数			人	211,000	206,000	228,000	
		メールマガジン登録事業所数			社	1,184	1,121	1,024	
		会議所ニュース配布世帯数			延世帯	375,200	378,700	380,250	
	単位当たりコスト	商工まつり補助額	／	商工まつり来場者数	円	74	69	76	
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	事業目的が達成されることで、市内商工業者の経営の安定化が図れ、商工業の振興につながり、倒産件数が抑制されるほか、市内の景況感が上昇する。							
	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】			単位	H24年度	H23年度	H22年度	
		府中市内の倒産件数			件	19	17	26	
		市内における商工業景況調査の推移			DI値	-29.9	-32.5	-52.9	
		商工会議所会員数			事業者	3,014	2,974	3,010	
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)		国の金融施策による円安の影響や、中小企業金融円滑化法の終了により、中小企業を取り巻く環境は、依然として厳しいものとなっており、商工業の振興のために、引き続きむさし府中商工会議所と連携して、商工業者の活性化を推進していく必要があります。商店街においては、後継者問題、ITの飛躍的な進歩による対応、消費者ニーズの変化等常に変化への対応を求められており、本市において新たに商店街振興プランを改定する中で、対応するための施策等を検討していきます。また、このプランをもとに本事業の内容も見直しを検討していく必要があるものと考えています。							
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)		多摩地区商工会議所への補助金額（平成25年度予算） 八王子市 34,913千円、武蔵野市 30,590千円、青梅市 19,000千円、 立川市 13,645千円、町田市 28,500千円、多摩市 10,000千円							
特記事項		多摩地区商工会議所会員数（詳細は別紙3を参照）							

事業シート（概要説明書）

予算事業名		集団回収推進事業				事業開始年度		昭和54年度	
上位施策事業名		ごみ減量化・資源化の推進				担 当 部 名		生活環境部	
根拠法令等		府中市廃棄物の処理及び再生利用に関する条例、府中市資源物回収事業実施要綱、府中市資源物回収事業実施団体奨励金交付要綱、府中市再生資源回収業者奨励金交付要綱、府中市資源物回収事業に係る保管庫設置経費補助金交付要綱				担当課・係名		ごみ減量推進課 リサイクル係	
事務区分		■自治事務 □法定受託事務				作成責任者		新藤 純也	
実施の背景		市民で構成される各種団体から、ごみ減量を推進しようとする気運が高まり、府中市自治会連合会、むさし府中青年会議所、婦人団体連絡協議会、老人クラブ連合会府中市青年会連合会、府中市こども育成会連絡協議会の6団体が「ごみ減量市民会議」を結成し、その具体的な行動として資源ごみの集団回収を積極的に推進することとなった。昭和54年に府中市と回収業者も参加し、資源再生利用補助金交付事業を開始。その後、平成13年度から奨励金制度に改めた。 回収業者奨励金は資源取引価格の低落のため、東京と資源回収事業協同組合支部から陳情書が提出され、平成5年度から開始。 保管庫設置経費補助金は自治会等から要望があり、平成23年8月から施行。							
目 的 (何をどうしたいのか)		ごみの減量と資源の有効活用を図るとともに、市民による自主的活動を活性化することを目的に、リサイクル可能な資源物の回収を実施する団体及び再生資源取扱業者に対し、奨励金を交付する。							
事業概要	対 象 (誰・何を対象に)	①資源物回収事業実施団体（市内の自治会、子供会等の営利を目的としない市民団体） ②再生資源取扱業者					対象世帯数（H25.4.1世帯数に対する割合） 延69,916 世帯 (59.5 %)		
	実施方法	■直接実施							
		□業務委託 又は □指定管理 （委託先又は指定管理者：							

事業シート（概要説明書）

予算事業名		補助金 勤労者福祉振興公社運営費				事業開始年度		平成3年度										
上位施策事業名		勤労者福利厚生への支援				担当部名		生活環境部										
根拠法令等		公益財団法人府中市勤労者福祉振興公社補助金交付要綱				担当課・係名		住宅勤労課										
事務区分		■自治事務 □法定受託事務				作成責任者		五味田										
実施の背景		市内の中小企業及び小規模事業所に勤務する勤労者と事業主並びに市民に対し総合的な勤労者福祉事業を行うことを目的として、平成3年度に3億円の出資を行い、財団法人府中市中小企業勤労者サービス公社としてスタートした。																
目的 (何をどうしたいのか)		中小企業に従事する勤労者及び事業主の総合的な福利厚生を推進する公益財団法人府中市勤労者福祉振興公社を助成することにより、中小企業勤労者の福祉の増進と中小企業の振興及び雇用の安定を図り、さらには地域社会の活性化を図る。																
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	主な対象は、市内の中小企業や小規模事業所に勤務する勤労者と事業主。(市内の実数の把握が困難なため、対象者数は平成21年7月の経済センサスの数字を参考。)						対象者数 (H25.4.1人口に対する割合)										
								85,444 人 (9.2 %)										
	実施方法	□直接実施																
		□業務委託 又は □指定管理 (委託先又は指定管理者:)																
		■補助金〔直接・間接〕(補助先: 府中市勤労者福祉振興公社 実施主体:)																
	□貸付(貸付先:) □その他()																	
事業内容 (手段、手法など)	会員の会費と基本財産の運用益及び市の補助金を原資として、中小企業に勤務する勤労者と事業者に対し、次のような総合的な勤労福祉事業を提供している。 1 中小企業等勤労者の福利厚生に関する事業 補助額3,947千円(補助対象経費83,847千円) (1)生活の安定を支援する事業 (2)セミナー講習会事業 (3)健康増進を支援する事業 (4)自己啓発・余暇活動を支援する事業 2 中小企業等の勤労者福祉事業に関する普及啓発及び調査研究事業 補助額479千円(補助対象経費958千円) (1)調査研究事業 (2)普及啓発事業 3 市が行う勤労者福祉推進事業への協力事業 補助額20千円(補助対象経費 40千円) (1)府中市の勤労福祉事業への協力 ※入会金: 300円 月会費: 500円(原則事業者負担)																	
関連事業 (同一目的事業等)																		
コスト			25年度(予算)			24年度(決算)			23年度(決算)			22年度(決算)						
	事業費合計		29,857千円			30,662千円			32,973千円			34,745千円						
	事業費内訳 (平成24年度分)		事業費 人件費: 15,039,000円(3名分)、中小企業勤労者福祉事業費: 4,152,000円、 普及啓発及び調査研究事業費: 609,000円、協力事業費: 20,000円 管理費 人件費: 4,132,000円(1名分)、事務費: 6,710,000円															
	人件費	担当正職員	0.30	人	2,394	千円	0.30	人	2,394	千円	0.32	人	2,597	千円	0.31	人	2,709	千円
		嘱託職員		人		千円		人		千円		人		千円		人		千円
		臨時職員等		人		千円		人		千円		人		千円		人		千円
		人件費合計	0.30	人	2,394	千円	0.30	人	2,394	千円	0.32	人	2,597	千円	0.31	人	2,709	千円
総事業費		32,251千円			33,056千円			35,570千円			37,454千円							
財源内訳	国都支出金																	
	国都支出金の内容																	
	地方債																	
	その他特財																	
	その他特財の内容																	
	一般財源		32,251千円			33,056千円			35,570千円			37,454千円						
財源合計		32,251千円			33,056千円			35,570千円			37,454千円							

事業シート（概要説明書）																																															
予算事業名		補助金 勤労者福祉振興公社運営費			事業開始年度		平成3年度																																								
事業実績	活動実績	【活動指標名】		単位	H24年度	H23年度	H22年度																																								
		福利厚生事業利用者数		人	54,417	45,072	41,119																																								
		（公社）事業費の推移		千円	109,651	99,979	93,547																																								
		会費・入会金収入 ※平成24年度から会費を350→500円／月に改定 ※入会金は、300円		千円	46,877	33,684	33,359																																								
	単位当たりコスト	総事業費	／	福利厚生事業利用者数	円	607	789	911																																							
事業成果	成果目標 （指標設定理由等）	府中市勤労者福祉振興公社の安定的な運営を図っていくためには、会員数の増加が指標となる。このため、景気低迷が長引く中で事業者の経営が厳しい中であるが、公社のメリットのPRをしていくとともに、魅力ある事業を展開し会員の拡大をしていく必要がある。																																													
	成果 （目標達成状況）	【成果指標名】		単位	H24年度	H23年度	H22年度																																								
		会員数（各年度4月1日）		人	7,834	8,035	7,809																																								
		会員事業者数（各年度4月1日）		所	1,346	1,389	1,370																																								
		事業費に占める市補助金の割合		%	28.0%	33.0%	37.1%																																								
事業の自己評価 （今後の事業の方向性、課題等）		景気が上向いている情勢にあるものの、昨今の経済情勢悪化に伴い中小企業を取り巻く環境は依然として厳しく、先の見えない状態が続いている。このような中、中小企業の勤労者からの福利厚生事業に対する要望は強く、福祉の増進のためにも必要性は高いといえる。 しかしながら、個々の事業所では資金的・経営的に事業実施が困難な事業所も多く見受けられるため、会員数の大幅な増加が厳しい状況にあるが、中小企業勤労者、事業主の意向を的確に把握し、未加入事業所への加入促進を引き続き進めていく必要がある。 また、公社の運営にあたっての課題の一つとして、低金利が続いている中で基本財産を運用しており、運用収入の安定した財源の確保が困難な状況である。 勤労者福祉推進のためには、公社の存在意義は大きく、安定した運営を図っていくためにも引き続き補助金の継続は必要と考える。																																													
比較参考値 （他自治体での類似事業の例など）		<table><tr><th colspan="4">【近隣市の状況】</th></tr><tr><th>市名</th><th>補助金額（24年度）</th><th>会員数（平成24年4月）</th><th>会費（24年度）</th></tr><tr><td>八王子市</td><td>12,174千円</td><td>6,032人</td><td>450円</td></tr><tr><td>立川市</td><td>27,649千円</td><td>4,147人</td><td>400円</td></tr><tr><td>町田市</td><td>24,000千円</td><td>6,802人</td><td>500円</td></tr><tr><td>日野市</td><td>33,050千円</td><td>3,554人</td><td>500円</td></tr><tr><td>東村山市</td><td>19,494千円</td><td>3,003人</td><td>400円</td></tr><tr><td>青梅市</td><td>11,589千円</td><td>2,035人</td><td>300円</td></tr><tr><td>国分寺市</td><td>10,458千円</td><td>1,367人</td><td>400円</td></tr><tr><td>稲城市</td><td>14,228千円</td><td>1,065人</td><td>700円</td></tr></table>						【近隣市の状況】				市名	補助金額（24年度）	会員数（平成24年4月）	会費（24年度）	八王子市	12,174千円	6,032人	450円	立川市	27,649千円	4,147人	400円	町田市	24,000千円	6,802人	500円	日野市	33,050千円	3,554人	500円	東村山市	19,494千円	3,003人	400円	青梅市	11,589千円	2,035人	300円	国分寺市	10,458千円	1,367人	400円	稲城市	14,228千円	1,065人	700円
【近隣市の状況】																																															
市名	補助金額（24年度）	会員数（平成24年4月）	会費（24年度）																																												
八王子市	12,174千円	6,032人	450円																																												
立川市	27,649千円	4,147人	400円																																												
町田市	24,000千円	6,802人	500円																																												
日野市	33,050千円	3,554人	500円																																												
東村山市	19,494千円	3,003人	400円																																												
青梅市	11,589千円	2,035人	300円																																												
国分寺市	10,458千円	1,367人	400円																																												
稲城市	14,228千円	1,065人	700円																																												
特記事項		経営基盤の確立を図るために公社では、様々な事業等改善計画を検討しており、市の補助金が毎年減額されていく中でも、より自立性のある安定した経営を目指しながら、会費の改定や自主財源の確保に努めるなど経営努力と自立に向けた取組を進めている。																																													

委託・指定管理・補助 対象団体シート（概要説明書）

予算事業名	補助金 勤労者福祉振興公社運営費				事業開始年度	平成3年度							
団体名	公益財団法人 府中市勤労者福祉振興公社												
団体への支出根拠 (選定経過等、支出先の妥当性)	市内の中小企業及び小規模事業所に勤務する勤労者と事業主並びに市民に対し総合的な勤労福祉事業を行うことを目的として、平成3年度に3億円の出資を行い、財団法人府中市中小企業勤労者サービス公社としてスタートした。												
当該事業の団体における収支状況	収入				支出								
	国からの財政支出金		千円		中小企業等勤労者の福利厚生に関する事業		83,847 千円						
	都からの財政支出金		千円		中小企業等の勤労者福祉事業に関する普及啓発及び調査研究事業		958 千円						
	市町村からの財政支出金		30,662 千円		市が行う勤労者福祉推進事業への協力事業		40 千円						
	公益財団法人 府中市勤労者福祉振興公社運営費補助金		30,662 千円				千円						
			千円				千円						
			千円				千円						
			千円				千円						
	その他 (会員会費、事業収益)		54,183 千円				千円						
	総計		84,845 千円		総計		84,845 千円						
※委託料は設計ベースのため、収入と一致しない場合あり。													
団体概要	昭和54年、勤労者互助会として設立。平成3年、旧労働省が主唱し発足した「中小企業勤労者総合福祉推進事業」に則り財団法人化。平成15年より東京都の施策「はつらつ高齢者就業機会創出支援事業」による高年齢者無料職業紹介所開設。平成23年4月、東京都の認定を受け公益財団法人へと移行。 事業内容は、市内中小企業等勤労者に対し総合的な勤労者福利厚生事業を提供し、勤労者福祉の普及啓発活動を行っている他、高年齢者就業支援事業も行っています。なお、組織は役員のほかに評議員が12名おり、法人の自立的なガバナンスを確保する観点から、理事・監事の選任、定款の変更、決算書類の承認など法人の基本的事項について決議する権限を持っています。												
	資本金		300,000 千円		役員 職員	(単位:人)		常勤	うち (出向/OB)	非常勤	うち (出向/OB)	監事	うち (出向/OB)
	市出資金		300,000 千円			役員	1	1	9	2	2	1	
	出資比率		100 %			職員	7	0	2	0			
団体全体の収支状況	収入				支出								
	国からの財政支出金		千円		事業費(中小企業勤労者福利厚生事業及び高年齢者無料職業紹介事業)		81,829 千円						
	都からの財政支出金		千円		管理費(通信運搬費・臨時職員賃金・リース料・賃借料他)		8,762 千円						
	市町村からの財政支出金		50,417 千円		人件費(中小企業勤労者福利厚生事業及び高年齢者無料職業紹介事業及びの人の人件費)		39,902 千円						
	委託料・指定管理料		千円		その他 ()		千円						
	補助金高年齢者無料職業紹介事業		19,755 千円		総計		130,493 千円						
	中小企業勤労者福利厚生事業		30,662 千円										
	その他		千円										
	その他 (会費・事業収入・団体補助金等)		86,415 千円										
	総計		136,832 千円		収支差		6,339 千円						
特記事項	資産合計:383,987,803円 負債合計:21,569,924 円 利益剰余金(もしくは欠損金):6,337,868円												
財務諸表URL	http://www.hibarin.jp/												

事業番号2-20

事業シート（概要説明書）

予算事業名		コミュニティバス運行補助事業				事業開始年度		平成15年度										
上位施策事業名		公共交通の利便性の向上				担当部名		生活環境部										
根拠法令等		府中市コミュニティバス運行事業補助金交付要綱				担当課・係名		地域安全対策課施設管理係										
事務区分		■自治事務 □法定受託事務				作成責任者		市川直次										
実施の背景		これまで主に、市内主要駅から近隣市の主要駅を結ぶ路線を中心に京王バスと小田急バスが市内を運行し、平成13年度当時、約20路線あった。民間事業者であることから、非採算路線は廃止や見直しとなされ、住宅地域の中には鉄道各駅から1km圏外である交通不便地域も発生した。その解消や、高齢者や障害者の交通弱者の外出支援策として、コミュニティバスの導入についてコミュニティバス導入調査検討協議会（平成13年6月20日発足）を設置し、協議結果に基づき市が導入した。																
目的 （何をどうしたいのか）		市内の公共施設への接続、高齢者や障害者の社会参加の促進するとともに交通不便地域（鉄道駅から半径1kmまたはバス停留所から半径300m圏外の地域）解消により、市民生活の利便を図る。																
事業概要	対象 （誰・何を対象に）	補助対象は、事業者であるが交通弱者、交通不便地域の数値は有していないため、利用者である全市民を対象とする。 ※利用者は市民に制限しないため、市外の方も利用できる。						対象者数（H25.4.1人口に対する割合） 252,004 人（100 %）										
	実施方法	□直接実施																
		□業務委託 又は □指定管理（委託先又は指定管理者：）																
		■補助金〔直接・間接〕（補助先：京王バス中央株式会社 実施主体：京王バス中央株式会社） □貸付（貸付先：） □その他（）																
	事業内容 （手段、手法など）	京王バス中央株式会社が行うコミュニティバス運行事業に対し、市が運行に必要な経費や停留所の設置にかかる経費について補助金を交付している。また、運行会社については、地域の交通事情に精通し、車両管理機能を備えた施設を市内に有していることを優先した。 【補助対象経費】 ・運行（5路線フルート）に係る経費・・・人件費、燃料油脂費、車両修繕費、車両原価償却費、自動車税、自動車重量税、自賠責保険料、一般管理費等から運送収入と広告料収入を引いた分を事業者（欠損分を全額負担）。 ・停留所標識設置経費・・・バス停本体、設置工事、植栽等切開き等については全額補助。 【運行内容】 ・運行日 毎日。おおむね午前8時～午後7時の間に30分に1本の割合で運行 ・運賃 1乗車100円（未就学児の利用は無料）。乗継券で同一路線内の別ルートへの乗継ができます。																
関連事業 （同一目的事業等）																		
コスト	事業費	25年度（予算）		24年度（決算）		23年度（決算）		22年度（決算）										
		事業費合計 100,339千円		93,616千円		97,241千円		89,215千円										
	事業費内訳 （平成24年度分）	【補助金】次の差額分を補助金として支払う（詳細は事業シート欄外） （補助対象経費） ・コミュニティバス運行事業費 283,637千円 ・停留所整備費 756千円（収入額） ・利用料、広告掲載料 190,777千円																
	人件費	担当正職員	1.1	人	8,778	千円	1.1	人	8,778	千円	1.1	人	8,927	千円	0.9	人	7,867	千円
		嘱託職員		人		千円		人		千円		人		千円		人		千円
		臨時職員等		人		千円		人		千円		人		千円		人		千円
		人件費合計	1.1	人	8,778	千円	1.1	人	8,778	千円	1.1	人	8,927	千円	0.9	人	7,867	千円
総事業費		109,117千円		102,394千円		106,168千円		97,082千円										
財源内訳	国都支出金					0千円												
	国都支出金の内容																	
	地方債			千円		0千円		千円				千円						
	その他特財			千円		0千円		千円				千円						
	その他特財の内容																	
	一般財源	109,117千円		102,394千円		106,168千円		97,082千円										
財源合計		109,117千円		102,394千円		106,168千円		97,082千円										

事業番号2-20

事業シート（概要説明書）									
予算事業名		コミュニティバス運行補助事業				事業開始年度		平成１５年度	
事業実績	活動実績	【活動指標名】			単位	H24年度	H23年度	H22年度	
		年間乗客者数			人	1,991,478	1,747,950	1,637,720	
		運行路線			路線／ルート	５／７	５／７	５／７	
		年間運行便数（１日当たり便数平成22年度及び23年11月まで152便、同年12月から174便）			便	63,510	58,316	55,480	
	単位当たりコスト	総事業費	／	運行便数	千円	2	2	2	
事業成果	成果目標 （指標設定理由等）	乗客者数の拡大、第６次府中市総合計画において、市からの補助金に頼らない事業運営を目指し、運営経費に占める補助金の割合を20％台とすることを目標に、平成２９年度までに乗客者数を２００万人にする目標を設定している。							
	成果 （目標達成状況）	【成果指標名】			単位	H24年度	H23年度	H22年度	
		乗客者数			人	1,991,478	1,747,950	1,637,720	
					人				
					人				
事業の自己評価 （今後の事業の方向性、課題等）		平成２３年１２月から押立町・朝日町循環において１時間当たりの運行本数をそれまでの１本から２本とする社会実験を行った後、平成２４年４月から本格運行を行う。市民の日常の交通手段として定着しており、更なる利用が進むと思われる。引き続き、更なる利便性の向上や社会状況の変化に対応するため、運行改善の検討を行う。また、府中駅周辺の違法駐車の数も減少してきている〔（平成１８年度、休日６６台、平日８１台（ともに１時間当たり）→平成２４年度、休日２３台、平日３９台（ともに１時間当たり）〕ことから、運行による一定の効果があったものと判断している。今後は利用者の構成について把握できる対応策を研究するように努める。							
比較参考値 （他自治体での類似事業の例など）		別添、資料のとおり							
特記事項		平成１５年１２月 府中市コミュニティバスちゅうバスが運行開始。平成２０年３月 コミュニティバスちゅうバスに押立町・朝日町循環を新設。平成２２年４月 コミュニティバスちゅうバス南町・四谷循環に四谷六丁目ルートを新設。平成２４年４月 府中市コミュニティバスちゅうバス押立町・朝日町循環を３０分間隔で本格運行を開始。平成２４年４月 府中市コミュニティバスちゅうバス是政循環に中型車輛を投入し本格運行を開始。							

補助金(円) 93,616,547
コミュニティバス運行事業費(円)

内訳	283,636,962	備考
運送費	267,582,040	
人件費	184,847,670	乗務員54人の他、整備に係る人
燃料油脂費	23,016,954	CNG充填量211,443Nm ³ 、軽油50,138ℓ、オイル461ℓ
車両修繕費	21,768,600	1台当たり2982円×20台×365日
車両原価償却費	33,989,000	20台
自動車税	301,000	20台
自動車重量税	448,000	20台
自賠責保険料	1,077,400	20台
その他経費	2,133,416	通信運搬・電波使用料、広告宣伝費等
一般管理費等	16,054,922	上記経費の6%

停留所整備費(円)

内訳	756,000	備考
ガードパイプ撤去費	231,368	3箇所
植栽移植	525,368	3箇所
端数値引き	-735	

収入(円)

内訳	190,776,415	備考
現金	153,109,559	
回数券	35,922,856	
広告	1,744,000	22件